

三重県経済の動向（2025年1月） No. 568

【現在の景気】 足踏み状態となっている（※24年10月～12月の指標より（一部除く））

生産は自動車の一部車種の法規制対応による生産停止の影響により前月比、前年比ともに低下。名目賃金は上昇が続くが、物価上昇率は拡大傾向。雇用、個人消費は持ち直しの動き。

<当月のポイント>

- ・生産指数（11月）は前月比3か月連続の低下、前年比では5か月ぶりの低下。
- ・常用雇用指数（10月）は前年比26か月連続上昇。名目賃金指数（10月）は6か月連続上昇。
- ・百貨店・スーパー、ドラッグストア、コンビニ、ホームセンター販売額（11月）は前年比増加。乗用車販売（12月）は前年比3か月連続減少。消費者物価指数（12月）は+3.1%で上昇率拡大。

【当面の見通し】 下振れリスクはあるものの、緩やかに持ち直しに向かう

生産は自動車関連の正常化に伴い持ち直しが期待されるが、当面は製造業企業でやや慎重な見通し。一方、個人消費は所得環境改善による持ち直し期待で、非製造業企業では概ね堅調な見通し。但し、物価上昇の行方や内外の政策動向、海外景気等の下振れリスク等に留意する必要がある。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 （総合判断）	足踏み状態となっている	足踏み状態となっている	足踏み状態となっている	→	—
1. 企業の景況感	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	2
2. 生産	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	↘	3
3. 輸出	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しに足踏みがみられる	→	3
4. 設備投資	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	4
5. 企業倒産	増加の動きがみられる	増加の動きがみられる	増加の動きがみられる	→	4
6. 雇用	持ち直しに足踏みがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	5
7. 賃金	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	6
8. 個人消費	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	6
9. 住宅投資	弱含んでいる	弱含んでいる	弱含んでいる	→	7
10. 公共投資	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所 地域調査部 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 県内企業の景況感

【現状】 <持ち直しの動きがみられる>

○当社 11 月景況臨時調査では、10-12 月期（実績見込み）の業況判断 DI は、+22.2 の 2 桁プラスで前期比やや上昇。製造業は低下したものの、非製造業は上昇し堅調。

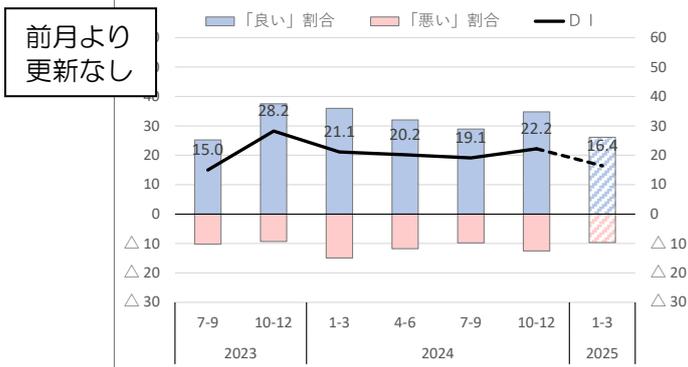
○法人企業景気予測調査（11 月実施）では、10-12 月期の景況判断 BSI は、1.7%ポイントの「上昇」超。

【見通し】

○当社 11 月景況臨時調査では、25 年 1-3 月期の業況判断 DI は+16.4 と 2 桁プラスも製造業中心にやや低下。

○法人企業景気予測調査では、25 年 1-3 月期の景況判断 BSI は、3.3%ポイントの「上昇」超。

■業況判断 D I（当社景況臨時調査、11 月実施）



■景況判断 B S I（法人企業景気予測調査、11 月実施）



資料：当社「業況と消費意識等に関する調査」（24 年 11 月、207 社）、東海財務局津事務事務所「法人企業景気予測調査」（24 年 11 月、120 社）

(2) 景気動向指数 ※2024 年 1 月公表分より 2020 年基準に改定

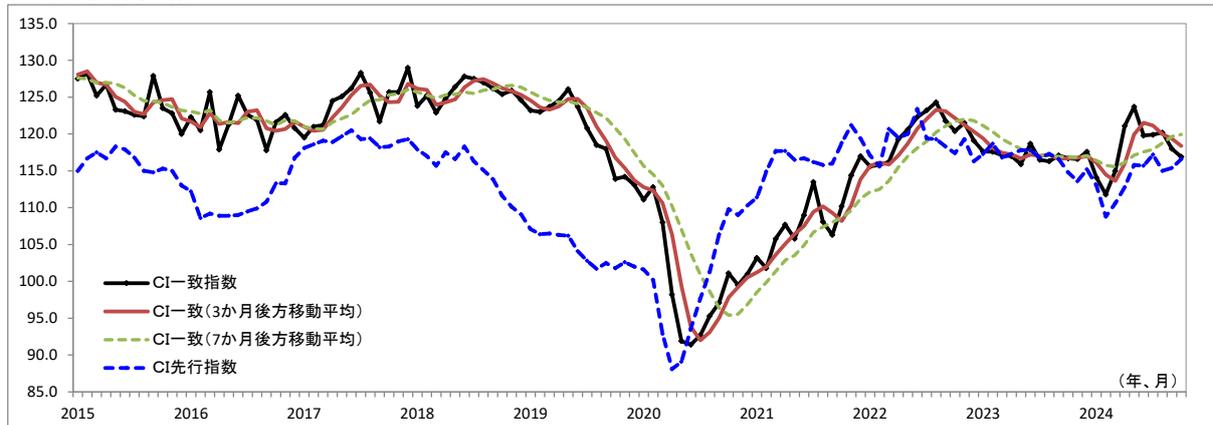
【現状】

○10 月の景気動向指数（C I）一致指数は、116.9 で前月差△1.1 ポイント。3 か月後方移動平均（△1.00 ポイント）は 4 か月連続の下降、7 か月後方移動平均（+0.27 ポイント）は 7 か月連続の上昇となった。三重県が内閣府の判断基準に準じて判断した基調では、「下方への局面変化」としている。

【見通し】

○10 月の景気動向指数（C I）先行指数は、116.6 で前月差+1.2 ポイント。3 か月後方移動平均（△0.20 ポイント）は 3 か月連続の下降、7 か月後方移動平均（+0.86 ポイント）は 6 か月連続の上昇となった。

■景気動向指数（C I）（2020 年=100）



※複数の指標の動きを統合して単一指標で景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する。「3 か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7 か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

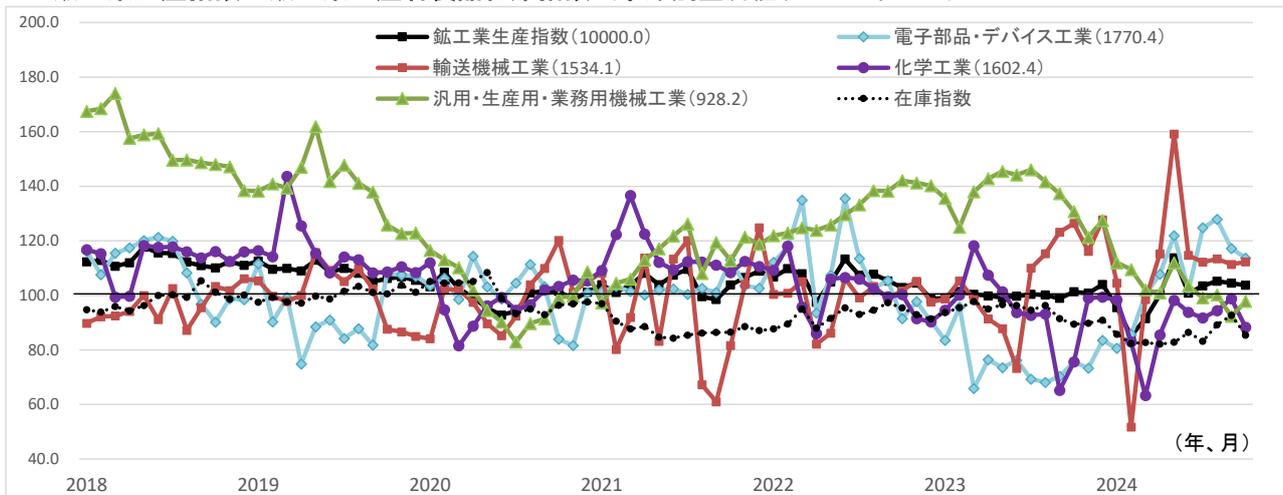
資料：三重県「三重県景気動向指数（C I）」

2. 生産

【現状】 <持ち直しに足踏みがみられる> ※2024年1月公表分より2020年基準に改定

- 11月の鉱工業生産指数（季調済）は98.1で、前月比は△5.4%と3か月連続の低下、原数値は104.1で前年比△4.0%と5か月ぶりの低下となった。
- 生産指数を業種別にみると、輸送機械は、前月比では△14.6%と2か月ぶりの低下、前年比では△21.3%と4か月連続の低下。電子部品・デバイスは、前月比で△12.0%と3か月連続の低下も、前年比では+35.1%と9か月連続の上昇。化学工業は、前月比2か月ぶりの上昇も、前年比では5か月ぶりの低下。汎用・生産用・業務用機械は、前月比2か月連続の上昇も、前年比では△17.8%と15か月連続の低下となった。原材料である生産財は、前月比3か月連続の低下も、前年比では8か月連続で上昇した。

■ 鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2020年=100）



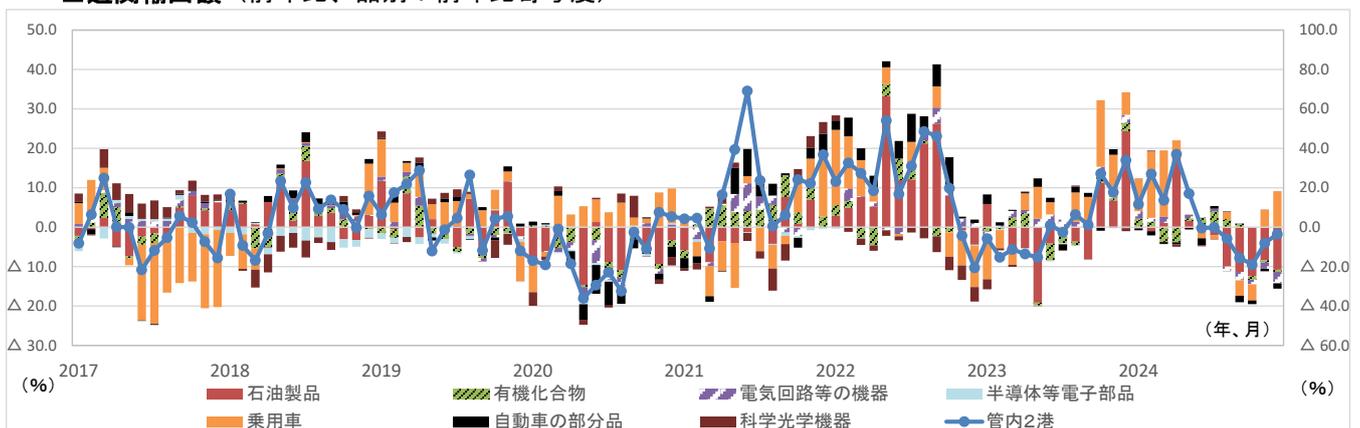
※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

3. 輸出

【現状】 <持ち直しに足踏みがみられる>

- 12月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比△3.5%と7か月連続の減少、主要港である四日市港は△3.5%と5か月連続の減少となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、乗用車、映像機器、一般機械などが増加に寄与したものの、石油製品、電気回路等の機器、自動車の部分品、ゴム製品、有機化合物、プラスチックなどが減少した。

■ 通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

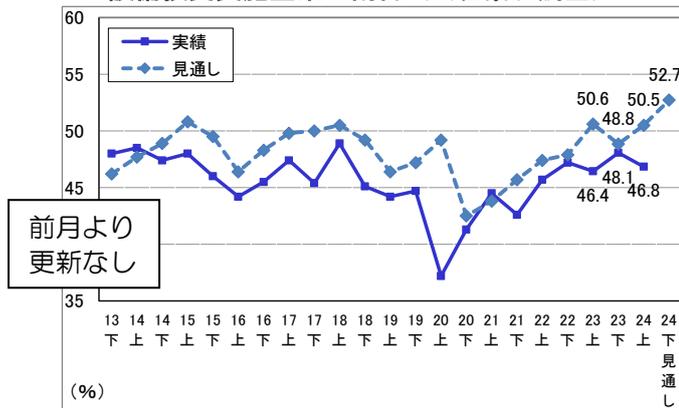
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

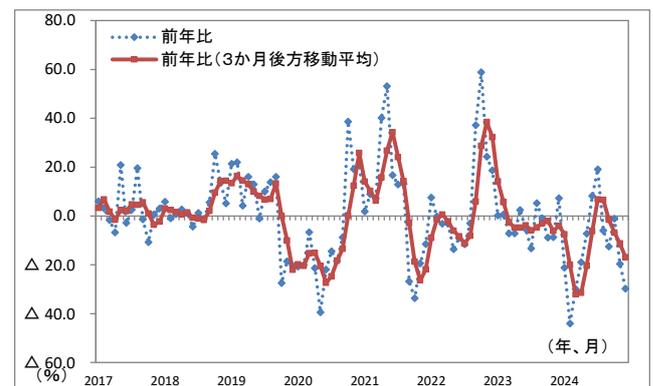
【現状】 <持ち直しの動きがみられる>

- 当社 11 月景況臨時調査では、24 年度の設備投資実施（見込み）企業は 47.8%と高水準。25 年度は 53.1%に向上見通し。法人企業景気予測調査（11 月実施）では、24 年度投資額は全産業で +6.8%の増加見込みとなり、製造業では減少見込みも、非製造業では増加見込み。
- 12 月の貨物車新車登録・販売台数（普通+小型+軽）は前年比△29.7%となり、5 か月連続の減少。普通貨物（+1.3%）は 2 か月ぶりの増加となったが、小型貨物（△30.2%）は 5 か月連続の減少、軽貨物（△35.8%）は 2 か月連続の減少となった。一部車種での法規制対応による生産停止等の影響とみられる。
- 11 月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比+130.8%、3 か月移動平均では 4 か月連続増加。

■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）

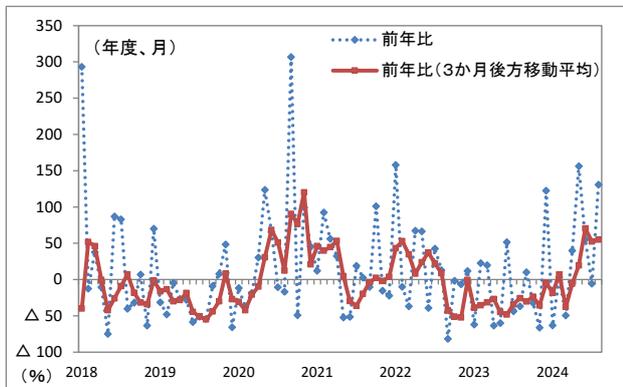


■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

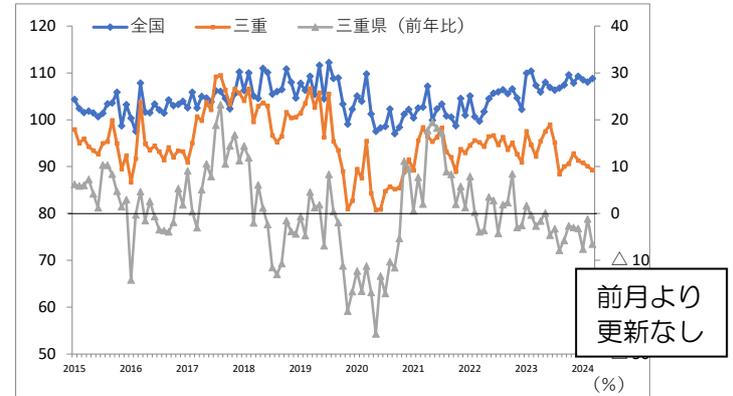


※資料：当社「景況調査」（投資額 500 万円以上）／三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）



■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。
 ※資料：国土交通省「建築物着工統計」／内閣府「地域別支出総合指数」

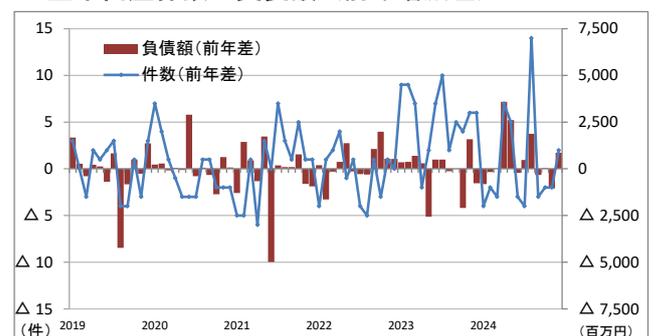
5. 企業倒産

【現状】 <増加の動きがみられる>

- 12 月の企業倒産件数は 15 件（前年差+ 2 件）、負債額は 15 億 3 百万円（前年差+ 8 億 60 百万円）となった。24 年 1 月からの累計では、件数は 5 か月連続の増加、負債額は 9 か月連続の増加となった。

※負債額 1,000 万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

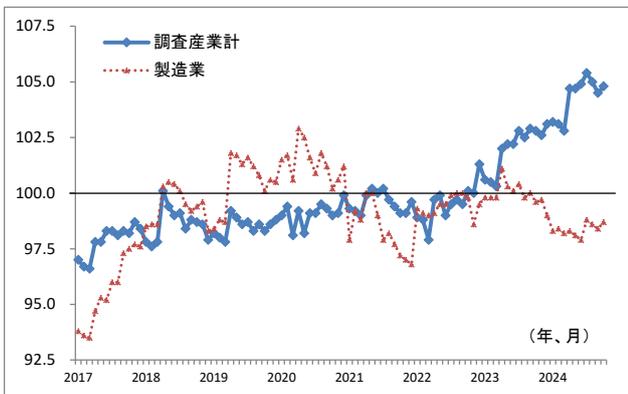


6. 雇用

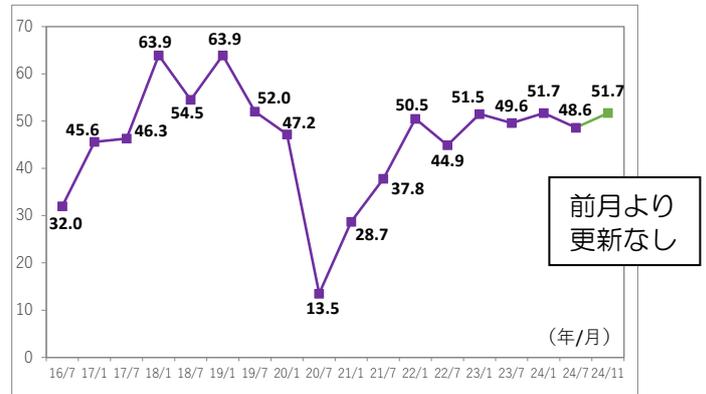
【現状】 <持ち直しの動きがみられる>

- 10月の常用雇用指数は104.8で、前年比+1.1%となり、26か月連続の上昇となった。製造業は98.7で前年比+0.5%となり、2か月ぶりの上昇となった。
- 当社11月景況臨時調査では、59.5%の企業が人員は「不足・やや不足」と回答し過不足感は+51.7と依然高水準。法人企業景気予測調査（11月実施）では、12月末の従業員数判断BSIが49.2%ポイントの「不足気味」超で、過去最高となった。
- ハローワークにおける11月の有効求人倍率（季調済）は1.13倍で、前月比△0.02ポイントとなった。有効求人数（原数値）は前年比△8.7で21か月連続の減少、有効求職者数（原数値）は+2.5%で18か月連続の増加。新規求人倍率は1.79倍となり、前月比△0.28ポイントと2か月ぶりに低下した。
- 雇用保険の基本手当受給者実人員（11月）は、前年比△0.3%で20か月ぶりの減少となった。
- 求人情報・転職サイトdodaによると、中部地域の12月の転職求人倍率は3.23倍で、前月比+0.35ポイントと大きく上昇した。

■常用雇用指数（2020年=100）



■人員の過不足感（不足割合－過剰割合）

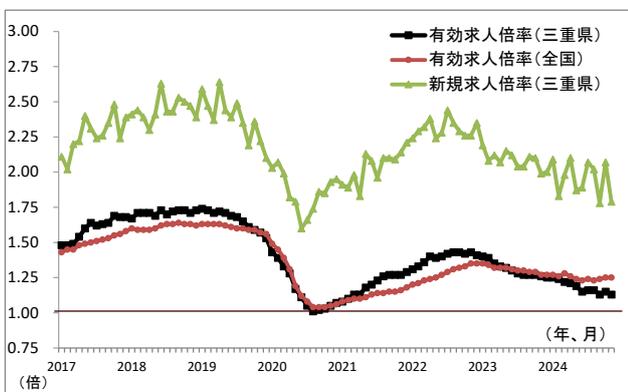


※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員+パートタイム労働者）を指数化したもの。2024年1月分公表時に、ベンチマーク更新に伴い過去に遡って改訂されている。

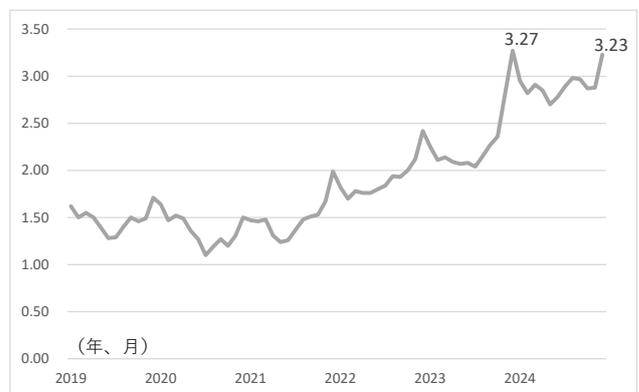
※人員の過不足感 = 「不足」 + 「やや不足」の割合 - 「過剰」 + 「やや過剰」の割合

資料：三重県「毎月勤労統計調査」、当社「景況調査」、「業況と消費意識等に関する調査（24年11月）」

■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



■doda 転職求人倍率（中部地域）



※求人倍率は、新入学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

※doda 転職求人倍率は、dodaの会員登録者（転職希望者）1名に対して、中途採用の求人が何件あるかを算出した値。

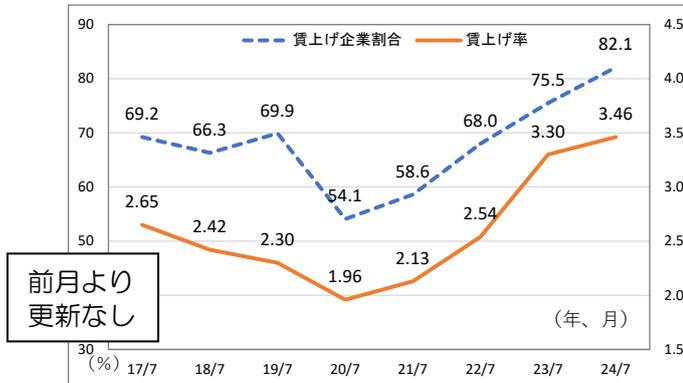
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」、パーソルキャリア(株)「doda 転職求人倍率データ」より当社作成

7. 賃金

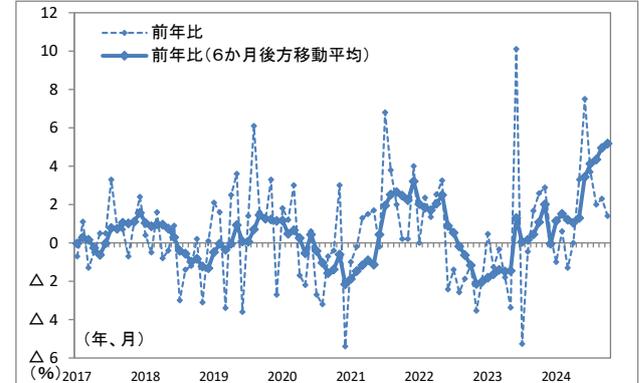
【現状】<持ち直している>

- 当社景況調査(7月実施)では、24年4～7月に賃金を「引き上げた」企業は82.1%と、前年同期(75.5%)を6.6ポイント上回った。賃上げ率は3.46%と、前年同期(3.30%)より上昇した。
- 10月の名目賃金指数(現金給与総額)は、前年比+1.4%と6か月連続の上昇となった。

■賃上げ企業割合・賃上げ率(7月時点)



■名目賃金指数(現金給与総額、前年比)



※賃上げ企業割合は、当年中に、賞与等を含む賃金を引き上げた企業の割合。賃上げ率は回答・妥結率。

※事業所規模5人以上、2020年=100。現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

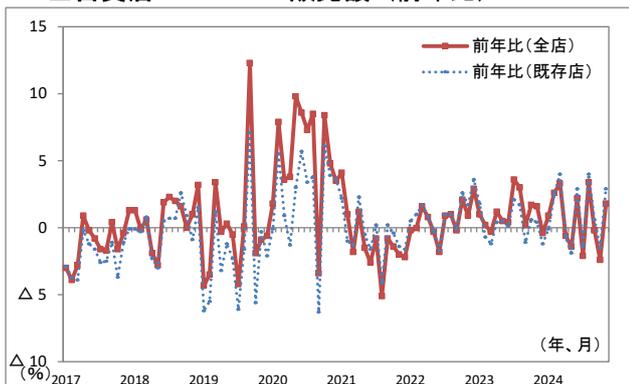
資料：賃上げ企業割合と賃上げ率は当社「景況調査」。賃金指数は三重県「毎月勤労統計調査」。

8. 個人消費

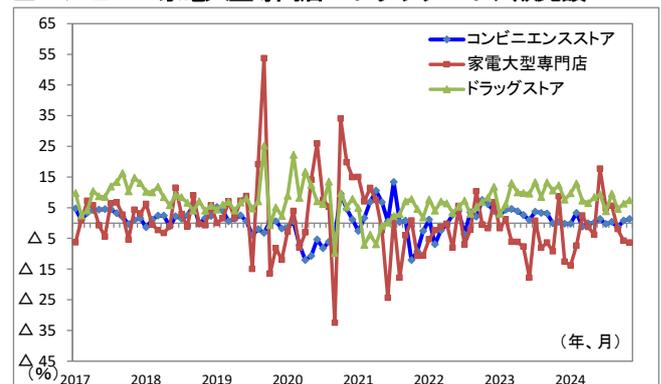
【現状】<持ち直しの動きがみられる>

- 当社11月景況臨時調査で、「節約意識が高まった」人(78.7%)、「節約するようになった」人(37.2%)の割合は、それぞれ24年5月より△2.0ポイント、△2.8ポイント低下し改善。
- 11月の百貨店・スーパー販売額は、全店(前年比+1.8%)は3か月ぶりの増加、既存店(+2.9%)は2か月ぶりの増加。
- 11月のドラッグストア販売額(+7.4%)は前年比42か月連続の増加、コンビニエンスストア販売額(+1.3%)は2か月連続の増加、ホームセンター販売額(+0.2%)は3か月ぶりの増加となったが、家電大型専門店(△6.4%)は3か月連続の減少となった。
- 12月の乗用車新車登録・販売台数(普通+小型+軽)(△11.0%)は前年比3か月連続の減少。普通(△10.4%)と小型(△20.5%)は3か月ぶりの減少、軽(△7.0%)は3か月連続の減少となった。一部車種での法規制対応による生産停止等の影響とみられる。
- 11月の家計消費支出(津市・勤労者世帯)(△12.8%)は前年比4か月連続の減少。
- 12月の消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、津市)は、前年比+3.1%と上昇幅は若干の拡大。

■百貨店・スーパー販売額(前年比)



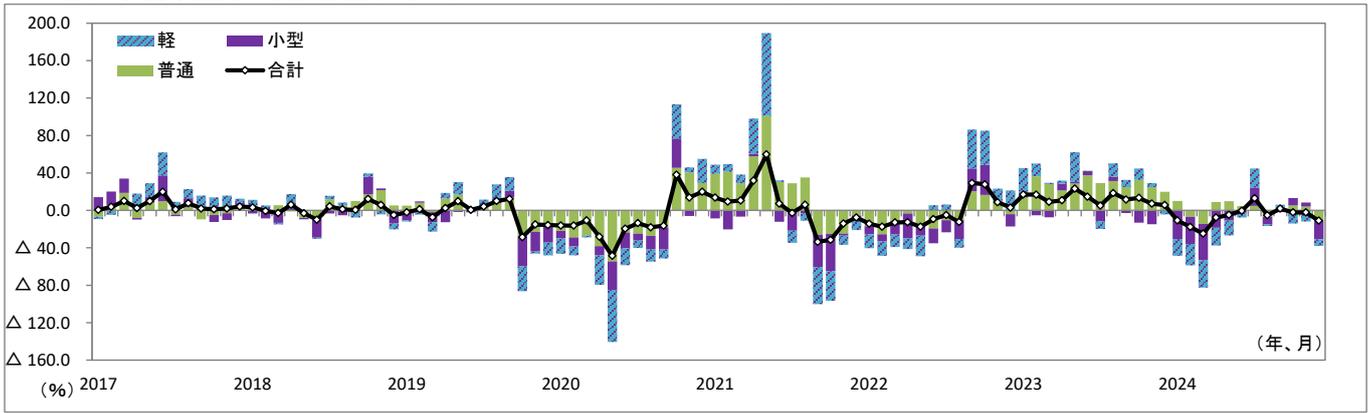
■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。

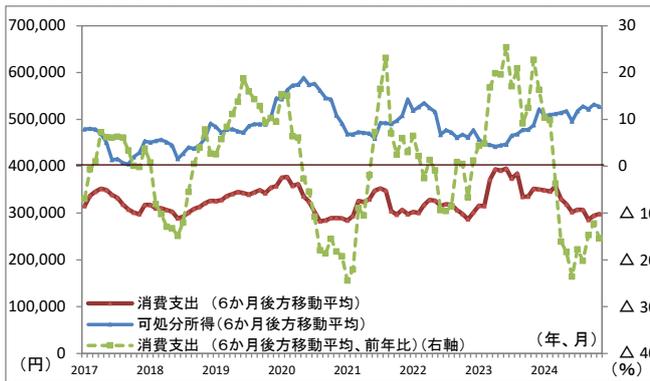
資料：経済産業省「商業動態統計」

■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）

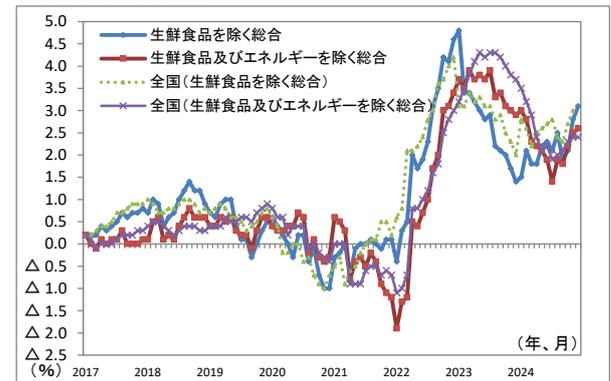


資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会

■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）



※消費支出・可処分所得は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯あたりの月平均。

※津市の調査結果は、標本世帯数が少ないため、標本誤差が大きいことに留意。

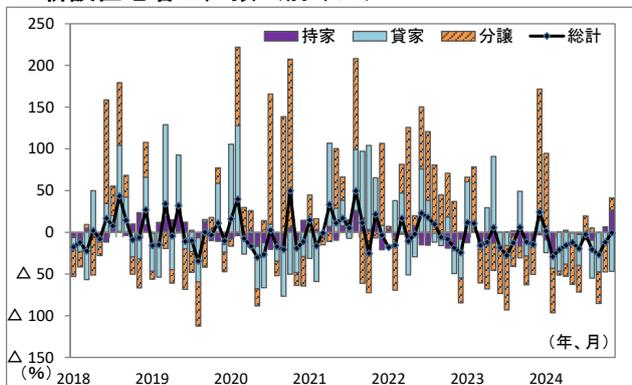
資料：三重県・総務省統計局「家計調査」、総務省「消費者物価指数」

9. 住宅投資

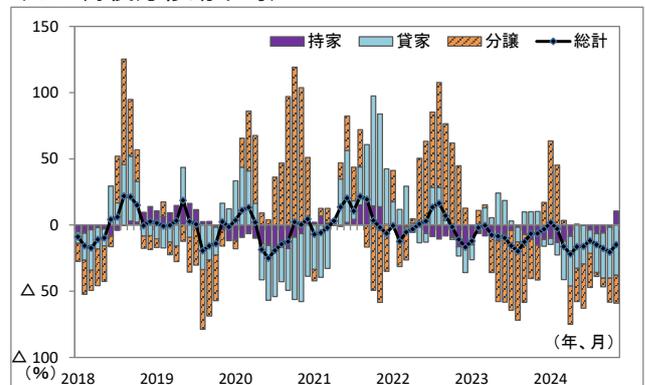
【現状】＜弱含んでいる＞

○11月の新設住宅着工戸数は、前年比 $\Delta 0.6\%$ で10か月連続の減少、3か月後方移動平均でも10か月連続の減少となった。持家（+26.5%）は前年比2か月連続の増加、分譲（+14.7%）は3か月ぶりの増加となったが、貸家（ $\Delta 46.9\%$ ）は11か月連続の減少となった。床面積（+7.5%）は4か月ぶりの増加となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

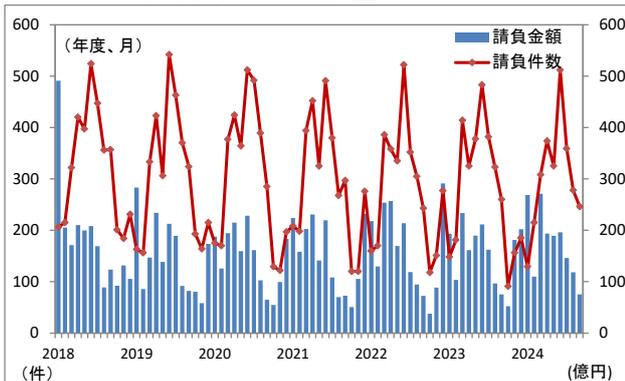
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

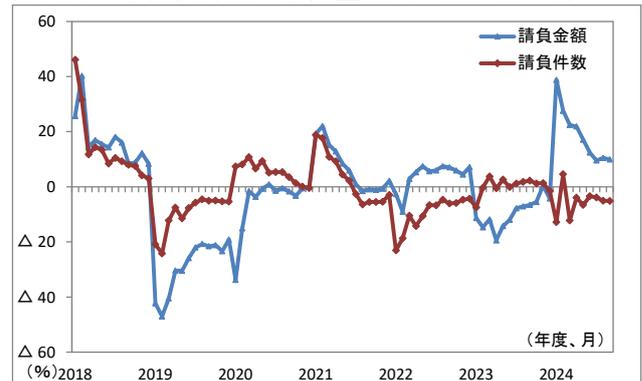
【現状】 <持ち直している>

- 12月の公共工事請負件数は前年比△5.4%の減少、請負金額は+0.01%の増加となった。24年4月からの年度累計請負金額では、前年比+9.9%と9か月連続の増加となった。
- 年度累計請負金額について、発注者別にみると、県土整備部（△2.8%）、県農林水産部（△5.5%）、中日本高速道路株（△4.7%）などは減少したが、市（+18.1%）、国土交通省（+26.8%）、日本下水道事業団（+91.8%）などが増加した。工事場所別では、松阪市、いなべ市、志摩市などは減少したが、桑名市、鈴鹿市、熊野市などでは増加した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）
 ※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他
 資料：東日本建設業保証㈱

<トピックス>

- ◆ 三重県が1月10日に発表した、正月三が日の県内主要観光施設（23施設）の観光入込客数は約108万人となった。比較可能な19施設で見ると、改元後初の正月となった2020年比では△21.5%となったが、2024年比では+10.7%となった。迎春イベントの実施のほか、観光施設のオープン、駐車場の整備や無料化、SNSでのPR効果などが影響。
- ◆ 三重県は1月10日、大阪・関西万博関西パビリオンの三重県ブースにおける特別展示の内容と展示スケジュールを発表。三重県ブースのテーマは「日本のこころの原点～美し国みえへとつづく時を超えた物語」で、特別展示は「熊野古道」「常若」「歴史・文化」「自然」「産業」「食」の6つの特集テーマで行われる。2025年4月13日～10月13日までの万博開催期間中、それぞれの特集テーマに関連した特別展示を期間限定で実施する予定。
- ◆ 三重県は12月26日、過去最大となる令和6年度国土強靱化等補正予算（309億円、前年度比7%増）の確保により、現在進めている橋梁の耐震補強などの計画を前倒して新規事業着手等行うと発表。県土の強靱化に向けた主な対策として、国土強靱化に資する道路ネットワークの機能強化、道路インフラの局所的な防災・減災対策、気候変動を見据えた「流域治水」等の推進、河川・ダム・道路・港湾等の重要インフラに係る老朽化対策などがある。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I (先行) (2020年=100)		景気動向指数C I (一致) (2020年=100)		業況判断BSI (年度半期)			景況判断BSI (年度四半期)		鉱工業生産指数 (2020年=100)		鉱工業在庫指数 (2020年=100)			
	前月差		前月差		製造業	非製造業			*1 *2	前月比	*1 *2	前月比			
2021年	—	—	—	—					104.7	4.7	87.9	△ 12.1			
2022年	—	—	—	—					105.5	0.8	92.6	5.3			
2023年	—	—	—	—					100.3	△ 4.9	93.9	1.4			
23年3月	116.8	△ 1.9	r 117.1	△ 0.5	0.9	△ 7.7	7.4	△ 14.4	100.4	△ 1.0	97.7	2.3			
4月	r 117.3	0.5	r 117.0	△ 0.1								99.8	△ 0.6	95.0	△ 2.8
5月	r 117.8	0.5	115.9	△ 1.1								99.2	△ 0.6	96.6	1.7
6月	r 117.8	0.0	118.7	2.8	△ 0.7	△ 2.3	2.4	△ 6.1	99.7	0.5	96.3	△ 0.3			
7月	r 116.8	△ 1.0	116.5	△ 2.2								100.4	0.7	94.6	△ 1.8
8月	r 117.3	0.5	116.3	△ 0.2					100.1	△ 0.3	96.3	1.8			
9月	r 116.6	△ 0.7	117.1	0.8					98.9	△ 1.2	91.5	△ 5.0			
10月	r 114.8	△ 1.8	r 116.7	△ 0.4					101.3	2.4	89.4	△ 2.3			
11月	r 113.6	△ 1.2	116.6	△ 0.1					100.8	△ 0.5	89.8	0.4			
12月	r 115.2	1.6	117.6	1.0	6.6	5.8	8.0	△ 2.6	104.0	3.2	90.9	1.2			
24年1月	113.0	△ 2.2	114.1	△ 3.5									95.5	△ 8.2	85.7
2月	r 108.8	△ 4.2	111.8	△ 2.3					85.1	△ 10.9	82.4	△ 3.9			
3月	r 110.6	1.8	115.0	3.2					91.5	7.5	82.7	0.4			
4月	r 112.8	2.2	121.1	6.1					100.3	9.6	82.1	△ 0.7			
5月	r 115.8	3.0	123.7	2.6					113.8	13.5	82.8	0.9			
6月	r 115.7	△ 0.1	r 119.8	△ 3.9	△ 4.6	△ 13.6	3.9	△ 4.9	100.8	△ 11.4	86.4	4.3			
7月	r 117.2	1.5	r 119.9	0.1									103.5	2.7	83.2
8月	r 115.0	△ 2.2	120.2	0.3					105.2	1.6	89.2	7.2			
9月	r 115.4	0.4	118.0	△ 2.2					104.5	△ 0.7	92.7	3.9			
10月	116.6	1.2	r 116.9	△ 1.1					103.7	△ 0.8	85.4	△ 7.9			
11月	—	—	—	—	△ 2.4	△ 2.8	1.6	1.7	98.1	△ 5.4	87.3	2.2			
12月	—	—	—	—									—	—	—

資料出所 三重県政策企画部統計課 兼百五総合研究所 津財務事務所 三重県政策企画部統計課

	輸出 (億円)		輸入 (億円)		貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比	*3	前年比	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(㎡)	前年比	件数	負債額
					(台)	前年比	(台)	前年比			(件)	(百万円)
2021年	9,094	17.8	16,057	40.1	5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
2022年	11,034	21.3	26,489	65.0	5,222	△ 3.4	9,111	13.0	786,825	0.5	65	13,716
2023年	11,246	1.9	24,470	△ 7.6	5,207	△ 0.3	8,650	△ 5.1	553,076	△ 29.7	130	12,435
23年3月	834	△ 11.3	2,272	30.4	558	△ 8.4	892	△ 6.4	39,758	11.7	14	1,235
4月	775	△ 13.6	2,025	△ 11.3	322	△ 23.5	753	2.2	62,491	△ 62.1	3	832
5月	795	△ 15.3	1,631	△ 24.2	346	△ 7.7	582	9.6	56,953	22.6	7	980
6月	948	1.0	1,725	△ 19.4	466	2.0	557	△ 10.7	59,112	19.8	12	662
7月	937	△ 2.6	1,665	△ 28.8	394	7.4	553	△ 23.7	45,619	△ 63.5	16	916
8月	961	6.4	1,939	△ 35.1	429	26.5	644	△ 5.3	23,042	△ 60.0	4	150
9月	1,051	1.1	1,987	△ 25.9	569	27.3	779	△ 14.8	39,258	51.5	11	1,282
10月	1,272	27.2	2,104	△ 5.4	441	1.4	755	△ 13.9	43,266	△ 43.7	13	1,127
11月	1,043	17.7	2,383	19.0	448	△ 3.9	797	△ 11.1	34,599	△ 36.8	12	2,353
12月	1,109	34.0	2,451	3.8	433	△ 11.8	788	21.8	38,168	10.1	13	643
24年1月	879	11.7	1,975	△ 9.4	337	△ 2.9	532	△ 29.5	35,675	△ 32.2	7	392
2月	932	27.1	2,001	△ 4.9	272	△ 40.1	427	△ 46.3	19,562	△ 66.4	12	873
3月	947	13.6	2,024	△ 10.9	412	△ 26.2	605	△ 32.2	88,449	122.5	11	1,251
4月	1,063	37.0	2,323	14.7	305	△ 5.3	566	△ 24.8	22,946	△ 63.3	10	4,416
5月	931	17.0	2,161	32.5	326	△ 5.8	535	△ 8.1	58,849	3.3	12	3,592
6月	944	△ 0.4	1,999	15.9	420	△ 9.9	687	23.3	29,853	△ 49.5	9	444
7月	936	△ 0.2	2,184	31.1	498	26.4	630	13.9	63,846	40.0	12	1,389
8月	905	△ 5.8	2,295	18.3	395	△ 7.9	614	△ 4.7	59,064	156.3	18	2,024
9月	887	△ 15.6	2,045	2.9	432	△ 24.1	748	△ 4.0	60,903	55.1	8	951
10月	1,030	△ 19.0	r 1,945	△ 7.6	387	△ 12.2	796	5.4	40,800	△ 5.7	11	1,170
11月	958	△ 8.1	r 1,853	△ 22.2	315	△ 29.7	686	△ 13.9	79,862	130.8	10	1,304
12月	1,070	△ 3.5	p 2,399	△ 2.1	352	△ 18.7	506	△ 35.8	—	—	15	1,503

資料出所 四日市税関支署(四日市港、津港の合計) 三重県自動車販売協会 三重県軽自動車協会 国土交通省 株式会社東京商工リサーチ

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率		名目賃金指数 *5 (現金給与総額)	
	調査産業計 (2020年=100)		製造業 (2020年=100)		*1*2 (倍)	*6 (人)	前年比	求職者数 *6 (人)	前年比	*1*2 (倍)	(2020年=100)	前年比 *11
		前年比		前年比								
2021年	99.6	0.5	98.3	△ 3.1	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	101.9	1.9
2022年	99.5	△ 0.1	99.4	1.1	1.39	34,157	13.2	24,514	△ 2.5	2.30	101.2	△ 0.7
2023年	102.0	2.6	100.0	0.5	1.31	32,153	△ 5.9	24,563	0.2	2.08	101.8	0.6
23年3月	100.3	2.4	99.8	0.7	1.35	34,777	△ 3.1	24,999	△ 2.9	2.12	89.6	△ 0.3
4月	102.0	2.3	101.1	1.9	1.33	32,451	△ 5.8	25,841	△ 1.9	2.07	87.5	△ 1.8
5月	102.2	2.4	100.3	0.8	1.32	31,261	△ 6.3	26,234	△ 0.8	2.15	85.8	△ 3.4
6月	102.2	3.3	100.1	0.6	1.30	31,290	△ 6.6	26,038	1.2	2.12	141.6	10.1
7月	102.8	3.4	100.4	0.5	1.28	30,970	△ 6.1	25,025	3.9	2.04	120.6	△ 5.3
8月	102.5	2.9	99.8	△ 0.2	1.27	30,716	△ 7.8	24,769	3.8	2.04	86.5	△ 0.5
9月	102.9	3.5	100.0	0.0	1.27	31,168	△ 8.3	24,690	3.3	2.11	85.2	1.7
10月	102.8	2.8	99.6	△ 0.2	1.27	31,780	△ 8.4	24,830	2.4	2.10	87.2	2.6
11月	102.6	2.7	99.7	1.0	1.26	31,699	△ 9.5	23,925	1.5	1.99	92.7	2.9
12月	103.1	1.9	99.0	△ 0.4	1.25	30,906	△ 8.4	22,666	3.2	2.00	173.0	0.3
24年1月	103.2	2.6	98.3	△ 1.5	1.25	31,403	△ 7.3	23,050	4.1	2.09	86.8	△ 1.0
2月	103.1	2.6	98.4	△ 1.4	1.24	32,069	△ 8.2	24,181	2.5	1.83	87.5	0.6
3月	102.8	2.5	98.2	△ 1.6	1.22	31,549	△ 9.3	25,072	0.3	1.98	89.3	△ 1.3
4月	104.7	1.7	98.3	△ 1.4	1.21	30,121	△ 7.2	26,833	3.8	2.10	88.7	0.0
5月	104.7	1.6	98.1	△ 0.8	1.19	29,170	△ 6.7	27,207	3.7	1.87	89.9	3.3
6月	104.9	1.7	97.9	△ 0.8	1.15	28,462	△ 9.0	26,675	2.4	1.89	154.1	7.5
7月	105.4	1.6	98.8	△ 0.2	1.16	28,612	△ 7.6	25,821	3.2	2.07	126.5	3.7
8月	105.0	1.5	98.6	0.2	1.16	28,287	△ 7.9	24,991	0.9	2.02	89.7	2.0
9月	104.5	0.7	98.4	△ 0.2	1.13	28,452	△ 8.7	25,089	1.6	1.78	88.4	2.3
10月	104.8	1.1	98.7	0.5	1.15	29,272	△ 7.9	25,475	2.6	2.07	89.7	1.4
11月	—	—	—	—	1.13	28,948	△ 8.7	24,534	2.5	1.79	—	—
12月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料出所 三重県政策企画部統計課 三重労働局職業安定課 三重県政策企画部統計課

*1:月別の数値は季節調整済値 *2:年数値については原指数、前年比 *3:2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
 *4:負債額1千万円以上 *5:事業所規模5人以上 *6:年数値は年間の月平均 *7:既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
 *8:前年(度、同期、同月)比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
 *9:「家計調査」により津市において調査した世帯(単身世帯を除く)の1か月間の家計消費の状況(平均)。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。
 *10:官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8 (百万円)	前年比 (既存店)	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11			(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	306,526	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
2022年	109.1	0.5	124.9	4.2	308,628	1.0	42,059	△ 7.6	28,780	0.2	308,219	△ 4.5
2023年	96.3	△ 11.8	111.8	△ 10.5	—	0.3	48,492	15.3	31,028	7.8	372,845	21.0
23年3月	103.8	△ 14.4	110.6	△ 18.4	24,812	△ 1.2	6,247	13.8	3,509	1.4	615,722	76.7
4月	100.0	△ 15.5	109.8	△ 16.7	24,862	0.4	3,411	16.2	2,246	3.5	426,728	23.9
5月	91.3	△ 13.7	102.3	△ 11.7	25,641	0.5	3,136	17.9	2,168	32.2	257,310	△ 24.9
6月	94.2	△ 12.5	109.8	△ 9.4	25,048	0.1	3,863	25.1	2,321	0.7	373,956	44.9
7月	95.2	△ 9.2	113.6	△ 8.5	26,755	2.1	3,909	14.4	2,174	△ 8.2	290,877	△ 13.2
8月	88.5	△ 13.2	108.3	△ 11.7	27,010	1.7	3,476	21.2	2,097	14.3	343,250	22.3
9月	94.2	△ 7.6	115.2	△ 1.9	24,778	△ 1.1	4,341	14.3	2,798	7.5	315,999	13.1
10月	95.2	△ 12.4	113.6	△ 5.7	25,979	0.6	3,991	14.1	2,728	12.2	429,752	46.8
11月	96.2	△ 9.8	118.9	△ 6.6	25,832	0.4	4,040	9.1	2,673	4.5	357,713	30.4
12月	93.3	△ 12.6	111.4	△ 8.7	30,556	△ 1.2	3,827	12.9	2,391	△ 4.1	364,779	5.7
24年1月	92.3	△ 15.8	104.5	△ 4.8	27,002	△ 0.1	3,615	△ 5.2	2,379	△ 18.1	279,701	△ 33.7
2月	93.3	△ 5.8	106.1	△ 10.8	24,472	2.5	3,807	△ 14.2	2,325	△ 23.0	347,768	18.6
3月	99.0	△ 5.5	110.6	△ 1.3	25,629	4.0	4,851	△ 22.3	2,472	△ 29.6	383,931	△ 37.6
4月	100.0	△ 1.0	113.6	2.0	24,722	△ 0.7	3,398	△ 0.4	1,824	△ 18.8	266,437	△ 37.6
5月	89.4	△ 3.1	100.8	△ 2.1	25,292	△ 1.9	3,224	△ 2.8	1,826	△ 15.8	290,563	12.9
6月	98.1	3.0	106.8	△ 4.1	25,599	2.9	3,954	2.4	2,202	△ 5.1	264,947	△ 29.2
7月	102.9	6.0	110.6	△ 4.6	26,204	△ 1.4	4,259	9.0	2,619	20.5	309,537	6.4
8月	91.3	0.0	102.3	△ 6.8	27,935	4.0	3,221	△ 7.3	2,062	△ 1.7	326,660	△ 4.8
9月	101.0	5.0	109.1	△ 6.5	24,727	0.6	4,310	△ 0.7	2,967	6.0	254,631	△ 19.4
10月	107.7	10.9	114.4	△ 0.7	25,350	△ 1.5	4,233	6.1	2,341	△ 14.2	319,472	△ 25.7
11月	—	—	—	—	26,301	2.9	4,210	4.2	2,355	△ 11.9	311,963	△ 12.8
12月	—	—	—	—	—	—	3,312	△ 13.5	2,223	△ 7.0	—	—
資料出所	三重県政策企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
2022年	9,912	△ 2.9	1,945	7.1	102.2	2.3	100.6	0.9
2023年	9,224	△ 6.9	1,862	△ 4.2	105.0	2.7	104.1	3.5
23年3月	803	△ 15.8	291	25.5	104.3	3.4	103.1	3.9
4月	725	△ 12.0	193	△ 11.3	104.9	3.2	103.7	3.7
5月	768	5.6	103	△ 20.4	104.7	3.0	103.8	3.8
6月	839	△ 18.5	234	△ 7.9	104.7	2.8	104.0	3.7
7月	752	△ 27.8	161	△ 37.2	105.4	2.9	104.7	3.9
8月	883	△ 12.8	190	11.9	105.4	2.2	104.7	3.3
9月	908	6.0	211	△ 1.2	105.4	2.1	104.8	3.4
10月	733	△ 11.6	162	36.8	105.8	2.0	105.0	3.1
11月	638	△ 14.7	96	1.9	105.7	1.7	105.1	3.0
12月	720	23.9	75	4.2	105.8	1.4	105.2	2.9
24年1月	757	1.3	52	38.7	106.0	1.5	105.4	3.0
2月	501	△ 29.2	181	105.0	106.1	2.1	105.4	2.8
3月	635	△ 20.9	202	△ 30.6	106.2	1.8	105.5	2.3
4月	610	△ 15.9	268	38.8	106.8	1.8	106.1	2.2
5月	674	△ 12.2	110	6.5	107.0	2.2	106.0	2.1
6月	675	△ 19.5	271	15.9	107.2	2.3	105.9	1.9
7月	732	△ 2.7	194	20.1	107.6	2.1	106.2	1.4
8月	701	△ 20.6	189	△ 0.4	108.0	2.5	106.7	1.9
9月	663	△ 27.0	196	△ 7.2	107.4	1.9	106.7	1.8
10月	645	△ 12.0	146	△ 9.9	108.1	2.1	107.3	2.2
11月	634	△ 0.6	118	22.6	108.6	2.8	107.7	2.5
12月	—	—	75	0.0	109.1	3.1	107.9	2.6
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証機構		総務省統計局			